

2009 年度提出卒業論文題目一覧

映画はリアリスティックな芸術か
シェイクスピア研究
西川美和監督研究
ペドロ・アルモドバル論
名執健太郎研究
アメリカン・ニューシネマ再構築
政治と映画
岡田利規『三月の5日間』研究
映画『地獄の黙示録』論
ドキュメンタリー映画の対抗的機能
押井守研究
ノーマン・マクラレン論
チェコ・アニメーションの特異性
吉本新喜劇の「笑い」
戦後日本映画における〈怪物〉の表象
メディアアートとコミュニケーション
エヴァ以降の日本のテレビアニメの変容
『サイコ』と『鳥』
チェルフィッチュ『三月の5日間』に対する評価
『ザ・シンプソンズ』におけるポップコメディ論
篠山紀信論
タブー表現の変容
映画に生きる素人
オードリー・ヘップバーン論

サイコ・サスペンスの研究
ヘイズ・コード導入によるアメリカ映画の変容について
映画における風景論
フィルム・ノワールにおける父権社会の抑圧と退廃
宮崎駿作品研究
ティム・バートン論
ある「別れ」の考察
『SHIROH』から見る日本のミュージカルのこれから
技術の発展に伴う映画の中の未来の変容
映画と夢
『高円寺阿波踊り』の意義
近松世話浄瑠璃の主題と方法
現代の日本における大道芸フェスティバル
岡本喜八論
ナンセンス演劇の現代(いま)
是枝裕和論
レーニ・リーフェンシュタールとその作品について
正塚晴彦作品における宝塚性
宮藤官九郎作品における〈リアル〉
決められない女たち
1970年代ハリウッドのサスペンス映画とベトナム戦争
近代能『卒塔婆小町』における死と美について
エヴァは何故暴走したのか
ウィリアム・クライン論
宮藤官九郎のテレビドラマにおける芸能人の本人役での出演

つげ義春『無能の人』研究
音声表現教育研究
スティーブン・スピルバーグの映像世界
演劇映像境界論
『贗作・桜の森の満開の下』における鬼と女